



報道機関 各位

**【埼玉県・さいたま市同時発表】**

記者発表資料

平成25年8月7日（水）

問い合わせ先：都市経営戦略室

担当：浜崎・片倉・中須

電話：829-1064

内線：2134

**第11回埼玉県・さいたま市企画調整協議会を開催しました。**

埼玉県・さいたま市企画調整協議会の第11回会議を下記のとおり開催しましたので、その結果の概要をお知らせします。

## 記

1 日時 平成25年8月7日（水） 午前10時～午前11時

2 場所 さいたま市役所 議会棟2階 第4委員会室

## 3 出席者

埼玉県		さいたま市	
中野 晃	企画財政部長	森田 治	政策局長
川上和宏	企画財政部参事兼地域政策局長	松原剛史	政策局総合政策監
櫻井郁夫	企画財政部副部長	篠宮正巳	財政局財政部長

## 4 会議の結果

次の事項について関係各課が取組の現状等を説明した後、連携の方向性について協議を行いました。

分野	協議事項		関係各課	
			埼玉県	さいたま市
公共施設	さいたま市内における県市公共施設の連携	男女共同参画センターについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画課</li> <li>男女共同参画推進センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画課</li> <li>男女共同参画推進センター</li> </ul>

また、平成24年度までに協議を行った事項について、連携施策の取組状況を報告しました。

○ 会議開催状況 10回（平成24年1月～11月）

○ 協議事項 9分野・17項目（43の連携取組に合意）

※別紙のとおり

## 今回協議の主な内容

### 男女共同参画推進センターについて

(現状)

- 埼玉県とさいたま市は、それぞれ男女共同参画推進センターを設置している。
  - ・県センター…愛称：With You さいたま（さいたま市中央区新都心2-2）
  - ・市センター…愛称：パートナーシップさいたま（さいたま市大宮区桜木町1-10-18）
- 県センターは、広域的、総合的な立場から、市町村男女共同参画施設と連携し、県全体の男女共同参画を推進するための施策を実施している。
- 県センターはこのほか、配偶者暴力相談支援センターの機能と市町村支援を担っている。
- 市センターは、男女共同参画のまちづくりを推進するための具体的施策を推進している。
- 両センターに共通する実施事業は、「情報収集・提供事業、広報事業」「相談事業」「学習・研修事業」「活動支援・交流支援事業」「女性のチャレンジ支援」である。
- 平成24年度の年間利用者数は県センターが約22万4千人、市センターが約1万4千人となっている。

(連携の方向性)

以下の方針の実現に向けて県市担当課が具体的方策について今後協議を進める。

#### ○県・市連携会議の開催

各種事業の取組状況等の情報を交換し、共通の課題等について相互理解を深め、協力体制を整える。

#### ○情報発信の強化

共同でキャンペーンを行うなど話題づくりをし、PR効果を高めるとともに、リーフレットなどの普及啓発資料の相互利用を行う。

#### ○相談機能の向上

さいたま市が検討している「配偶者暴力相談支援センター」の設置に向けた支援を行うとともに、相談事例の検討や相談員向け研修を共同で行うなど、日頃の交流を密にすることで相談機能の向上を図る。

#### ○イベントの共同開催

「女性に対する暴力をなくす運動」（11月）などのイベントを共同で開催し、より多くの方に参加してもらえよう工夫し普及啓発の効果を高める。

# 埼玉県・さいたま市企画調整協議会の取組状況

本協議会は平成24年1月設置され、平成24年度までに10回の会議を開催し、9分野17項目について協議を行ってきました。本資料は協議の結果、埼玉県とさいたま市が合意した43の連携について、平成25年7月31日時点での取組状況をまとめたものです。

## 概況

- 会議開催状況 10回（平成24年1月～） ○ 県市の延べ54課が協議に参加  
 ○ 協議事項 9分野・17項目 ➡ 43の連携取組に合意

分野		協議項目
I 防災	大規模災害対策	1 帰宅困難者対策 2 緊急輸送道路沿道建物の耐震化
	ゲリラ豪雨対策	1 河川整備と下水道(雨水貯留管)整備等
II 文化振興		1 文化芸術イベントと文化施設間の連携 2 芸術劇場周辺のまちづくり
III 福祉		1 生活保護不正受給対策・自立支援
IV 産業振興		1 企業誘致・企業の海外進出支援 2 産学官の連携 3 中小企業支援制度融資
V 雇用		1 就業支援(若年者・中高年者・障害者) 2 女性の就業支援
VI 水道		1 水道事業に関する国際技術協力
VII スポーツ振興		1 大型スポーツ大会開催・誘致と埼玉スタジアム2002、さいたまスーパーアリーナ等との連携
VIII 公共施設		1 浦和駅周辺道路の環境整備 2 公営住宅の適正な配置・運営 3 図書館の適正な配置・運営
IX 交通安全		1 通学路の安全確保、自転車安全利用、違法駐車防止

# I 防災分野 ～8つの取組で連携～

## 大規模災害対策

### 1 帰宅困難者対策

#### 県市連携のねらい

- 帰宅困難者対策は首都圏共通の課題。県市が連携して民間事業者を巻き込んだ取組を進めモデルケースを創出。

### 連携取組

〔 関係課 〕

- 帰宅困難者対策協議会の運営を通じた連携の強化
  - ・ 大宮駅周辺対策協議会設置（24年4月）
  - ・ 浦和駅周辺対策協議会設置（24年6月）
 → 関係機関の連絡体制構築 など
- 帰宅困難者対策訓練の実施
  - ・ 浦和駅帰宅困難者対策訓練（約100人参加）（24年9月1日）
  - ・ 大宮駅帰宅困難者対策訓練（約850人参加）（25年3月9日）
- 一時滞在施設の拡充
  - ・ 携帯電話の基地局データを活用した帰宅困難者推計調査（県）（25年3月）  
→ 今後確保目標を検討していく
- 「むやみに移動を開始しない」の普及啓発
  - ・ 協議会でリーフレットを作成（25年3月・市内約18,500事業所に配布）

（県）  
消防防災課

（市）  
防災課

### 2 緊急輸送道路沿道建物の耐震化

#### 県市連携のねらい

- 県内の対象閉塞建築物の半数以上がさいたま市内にあり、県市の連携が不可欠。

- 建物所有者への働きかけ（市の働きかけに県職員も同行）
  - ・ 働きかけの優先順位を定め、対象90棟に対し、訪問等を実施（24年度）
  - ・ 今後、困難案件について県職員も同行して協力

（県） 建築安全課

（市） 建築総務課

### 3 河川整備と下水道（雨水貯留管）整備等

#### 県市連携のねらい

- 整備効果を十分に発揮させて浸水被害の早期軽減を図るため、河川整備と下水道（雨水）整備の事業実施計画の調整や事業進捗の調整等を行う。

- 河川下水道事業調整協議会（24年3月設置）の運営を通じた取組の強化
  - ・ 浸水被害の状況や発生要因の把握、連携方策の検討等を協議  
→ 現場を管理する県市の関係課所を加え、第6回協議会を開催（25年7月）
- 緊急的な浸水被害軽減対策
  - ・ 県市合同パトロールにより施設管理状況を確認（24年6～8月）  
→ 鴻沼川流域の既設排水ポンプの改造が完成（25年6月）
- 浸水被害軽減対策
  - ・ 古隅田川、芝川、鴨川、鴻沼川、藤右衛門川の5流域で重点的取組を合意（取組例）古隅田川流域（浸水被害が発生している東岩槻駅周辺と上院川周辺の対策）  
（県）古隅田川の事業未着手区間の早期着手を含めた河川改修の推進  
（市）東岩槻駅周辺の浸水被害軽減に向けた既設の雨水排水ポンプの改築等を含む下水道雨水排水計画の検討、上院川流域（古隅田川支川）徳力調節池の整備を推進 → 県市それぞれで合意した対策を推進中

（県）  
河川砂防課  
都市計画課

（市）  
河川課  
下水道計画課

## ゲリラ豪雨対策

## Ⅱ 文化振興分野 ～5つの取組で連携～

### 1 文化芸術イベントと文化施設間の連携

#### 連携取組

〔 関係課 〕

#### 県市連携のねらい

- 事業計画段階における連携や広報における相互協力を促進し、事業効果の向上を促進。
- 県市文化施設間の連携を強化し、相互の文化施設の利用を促進。

- 事業計画段階での連携
  - 県市関係5機関が事業計画段階から協議、情報交換する「埼玉県・さいたま市文化振興協議会」を設置し、連携を促進（24年4月～）
  - ・ 彩の国さいたま芸術劇場で県市財団の共催事業を実施（24年9月、25年2月）
- 県市事業の広報協力等
  - ・ 県市29文化施設でチラシの相互配布・ホームページ（24年6月～）
- 「ミュージアムヴィレージ大宮公園」における連携
  - 東武野田線大宮公園駅から1km圏内の県市の文化・観光9施設で連絡協議会を組織し、地域の魅力アップや集客力の向上を図る。（ミュージアムヴィレージ大宮公園広報コーナー、同ホームページ）

（県）  
文化振興課  
（教育局）  
生涯学習文化財課  
  
（市）  
文化振興課

### 2 芸術劇場周辺のまちづくり

#### 県市連携のねらい

- 市のアートストリート整備基本方針に基づく整備事業に県が協力し、劇場を中心とした賑わいを創出。

- 市事業「アートストリート整備事業」への県の協力
  - 与野本町駅から芸術劇場までのアクセスルートへの手形レリーフ設置にあたり、出演者の手形作成に協力（24年度は4基設置、現在全10基）
- 共催事業の実施
  - ・ 「Candle Art Night@彩の国さいたま芸術劇場」（24年12月15日）

（県）  
文化振興課  
  
（市）  
まちづくり総務課  
中央区コミュニティ課

## Ⅲ 福祉分野 ～2つの取組で連携～

### 3 生活保護不正受給対策・自立支援

#### 連携取組

〔 関係課 〕

#### 県市連携のねらい

- 県市が生活保護不正受給の情報を共有し、県全域で統一的な方針による対策を徹底。
- 県市が自立支援のノウハウを共有し支援を強化。

- 不正受給対策における共同取組の実施
  - ・ 不正受給防止研修会（県、市、県警本部3者合同）（24年8月30日）
  - ・ 不正受給事例の告訴等の指針の策定（24年8月30日）
  - ・ 県、市の福祉事務所監査を相互に職員が同行して実施（25年7月～）
- 自立支援対策における連携
  - 県の生活保護チャレンジ支援を参考に、市においても教育、就労、住宅の3分野による総合的な支援事業を開始。

（県）  
社会福祉課  
  
（市）  
保護課

# IV 産業振興分野 ～7つの取組で連携～

## 1 企業誘致・企業の海外進出支援

### 連携取組

〔 関係課 〕

**県市連携のねらい**

- 企業誘致はこれまでも緊密に連携してきたが、その連携をさらに強化。
- 県市双方の強みを活かして中小企業の海外展開支援を推進。

- 案件即応チームによる誘致活動の共同実施
  - ・ 県市関係機関による推進会議（9回）や合同企業訪問等（6回）を実施。→3社がさいたま市内に立地決定。
  - ・ 共同リーフレットの作成
- 関西圏での誘致活動における連携強化
  - ・ 大阪で開催する企業立地説明会に市も参加し、合同で企業訪問を実施
- 中小企業の海外展開支援における連携強化
  - 県（米国中西部）、市（ドイツ）双方の強みを活かし、欧米での技術交流を支援
  - ・ 米国医療機器展示会（25年10月29～30日、26年2月11～13日）
  - ・ ドイツにおける商談会（25年6月26日）
  - ・ ドイツ産業クラスターの招聘
  - ・ 県内中小企業のPR活動の共同実施、医療機器関連研究会への相互参加

（県）  
企業立地課

（市）  
産業展開推進課

## 2 産学官の連携

**県市連携のねらい**

- 県市が連携し、医療ものづくりの広域連携プラットフォームを構築。

- 県市が共同運営する産学連携支援センター埼玉の機能強化
  - ・ 医療機器関連分野に関心のある企業情報（県市合同調査）の集約
  - ・ 相談対応機能の強化、新たな医工連携プロジェクトの企画検討
  - ・ 知的財産支援センターに医療系アドバイザーを設置（24年7月～25年3月）
- 医療機器産業参入支援事業の連携
  - ・ 県内臨床現場及び企業ヒヤリングの共同実施（24年8月～）
  - ・ 医療機器関連のフォーラム、薬事相談の開催（25年1月22日）

（県）  
産業支援課

（市）  
産業展開推進課

## 3 中小企業支援制度融資

**県市連携のねらい**

- 中小企業が県・市制度の幅広い選択を行えるよう支援機関、金融機関との連携を強化（市制度の活用促進）
- 制度融資の創設・変更時の連携を強化。

- 中小企業制度融資の利便性向上における連携
  - ・ 県市制度の共同リーフレットを作成（24年11月）
  - ・ 商工会議所、市産業創造財団の窓口担当者に対する研修実施（24年11月、25年4、5月）
- 中小企業制度融資の制度設計における連携
  - ・ 制度の創設・改正時の事前協議の場として県市担当者による定期連絡会（24年5月～）を設置し、情報交換や協議を行う。
  - ・ 中小企業者や金融機関のニーズ調査の共同実施・制度研究（24年9月～）

（県）  
金融課

（市）  
経済政策課



## V 雇用分野 ～5つの取組で連携～

### 1 就業支援(若年者・中高年者・障害者)

#### 連携取組

〔 関係課 〕

#### 県市連携のねらい

- 事業実施段階から情報交換を行い、調整するなどして効果的な事業推進や相互の就労支援施設のPR強化を図る。
- 埼玉版ハローワーク特区を活用し、地方移管のメリットを立証する取組を協力して進める。

- 就業支援事業における連携強化
  - ・ 県市事業の事業計画段階からの情報交換を行い、内容や時期を調整
  - ・ 自立支援セミナーの共同開催
  - ・ 県が行う求人情報の開拓に市が協力
  - ・ 相互協力によりセミナー等の広報や就労支援施設のPRを強化
- 埼玉版ハローワーク特区における連携
  - ・ ハローワーク浦和・就業支援サテライトにおける連携
- 障害者雇用の促進に関する連携強化
  - ・ 県市共同による法定雇用率未達成企業訪問や雇用開拓（通年）
  - ・ 県の障害者ワークフェアに対する市の協力（会場提供、運営、市内企業への広報など）（25年9月18日）

（県）  
就業支援課

（市）  
労働政策課  
障害者総合支援センター

### 2 女性の就業支援

#### 県市連携のねらい

- 企画段階からの情報交換を行い、事業効果を高めるとともに広報での連携を強化する。

- 女性就業支援事業における連携強化
  - ・ 県市事業の事業計画段階からの情報交換を行い、内容や時期を調整
  - ・ 女性の再就職支援事業の共同開催（25年10月～26年3月、計11回）
- 多様な働き方を推進するための連携強化
  - ・ 九都県市の首都圏連合協議会において、女性の活躍による経済の活性化について共同検討

（県）  
ウーマノミクス課

（市）  
労働政策課

## VI 水道分野 ～2つの取組で連携～

### 1 水道事業に関する国際技術協力

#### 連携取組

〔 関係課 〕

#### 県市連携のねらい

- 県が有する用水供給のノウハウと市が有する末端給水のノウハウを県市双方が一体的に提供することで、相手国をトータルに支援。

- タイ（県実施）・ラオス（市実施）への技術協力に係る県市相互の協力
  - ・ 県企業局と市水道局で連携協定締結（24年11月1日）
  - ・ タイ、ラオスからの研修生を県市が協力して受入れ（24年10、11月）（25年9月、26年2月予定）
  - ・ 市が推進するラオスへの技術協力を県・市双方で職員を派遣（24年度 県3名・市2名）（25年度 県4名・市4名予定）
  - ・ 県市共催「平成24年度国際協力事業成果報告会」実施（25年3月26日）
- 市主催の「日本・ラオス水道セミナー」（25年11月予定）に、県が参画

（県企業局）  
総務課

（市水道局）  
経営企画課

## Ⅶ スポーツ振興分野 ～3つの取組で連携～

### 1 大型スポーツ大会開催・誘致と埼玉スタジアム 2002、さいたまスーパーアリーナ等との連携

#### 連携取組

〔 関係課 〕

#### 県市連携のねらい

- 今後、開催・誘致するスポーツ大会やイベントの充実や運営の円滑化など大会成功に向けた協力体制等を構築する。

- 第80回埼玉県駅伝競走大会開催（25年1月20日）における連携
  - ・ より安全で魅力的なコースとするためさいたま市（スタート）～熊谷市（フィニッシュ）とするコースに変更。
  - ・ 県は全体調整を行い、市はさいたま市内のコース周辺対策等で協力
- 日本スポーツマスターズ2014埼玉大会開催（26年9月）に向けた連携
  - ・ 開会式（前夜祭） さいたま市内
  - ・ 県市双方が実行委員会に参加し、運営と賑わい創出などに協力
- 埼玉スタジアム10周年記念事業とさいたまシティカップの共同開催（サッカーの国際マッチ）
  - ・ 県市が共同して海外の強豪クラブを招へい  
25年7月26日（金）浦和レッズ対アーセナルFC開催

（県）  
都市整備政策課  
公園スタジアム課  
（教育局）  
スポーツ振興課

（市）  
スポーツ振興課  
観光政策課



## Ⅷ 公共施設分野 ～5つの取組で連携～

### 連携取組

〔 関係課 〕

#### 1 浦和駅周辺道路の環境整備

##### 県市連携のねらい

- 浦和駅周辺道路の環境整備を進めるさいたま市と県庁通りの環境整備を望む埼玉県の共通課題。  
県市共同のシンボル事業として早急な県庁通りの環境整備を実現する。

- 県庁通り環境整備  
県市負担協定締結（24年11月5日）  
（総事業費）約1億4千万円（県：約45% 市：約55%）  
（事業内容）①県庁通り整備（バリアフリー＋自転車レーン）（市）  
②埼玉会館前整備（県）  
③三角地修景（県）  
①は25年9月末、②③は25年3月末完成

（県）  
都市整備政策課  
都市計画課  
道路環境課  
  
（市）  
道路環境課

#### 2 公営住宅の適正な配置・運営

##### 県市連携のねらい

- 県市ともに昭和30～40年代の老朽化した団地が多く維持管理や更新が共通の課題。

- 市営住宅建替え時における連携（仮移転先の提供等）
  - ・市営住宅の建替え時の仮移転先として周辺の県営住宅を提供  
→市の建替え計画と提供する県営住宅の情報を共有化し、また、居住者との調整などを県市が連携して行う。
- 県営住宅の余剰地活用における連携
  - ・県営住宅の集約等に伴い生じる余剰地を活用して福祉施設等を誘致

（県）  
住宅課  
  
（市）  
住宅課

#### 3 図書館の適正な配置・運営

##### 県市連携のねらい

- 資料収集やサービスにおける役割分担を進めそれぞれの特色を踏まえよりよいサービスを展開していく。

- 資料収集に係る調整と図書館サービスの連携強化
  - ・資料収集における県市の購入調整  
→30回の購入調整（24年度）  
県330冊（5,500千円）／市110冊（1,400千円）
- 企画展示の共同開催（24年9月）  
共同テーマ「自慢したい風景」

（県教育局）  
生涯学習文化財課  
浦和図書館  
  
（市教育委員会）  
中央図書館

# Ⅸ 交通安全分野 ～6つの取組で連携～

## 1 通学路の安全確保、自転車安全利用、違法駐車防止

### 連携取組

〔 関係課 〕

#### 縣市連携のねらい

- 県内全域での交通安全対策を強化するため、県市が歩調を合わせて取り組む必要がある。
- さいたま市内における放置駐車違反对策を進めるため、市は県警察本部からの要請に対し必要な情報提供を行い、県警察本部は取組強化に活かす。

- 通学路の安全対策における連携強化
  - ・ 次回通学路安全総点検（28年度）の共同実施（25年2月準備会開催）
  - ・ カーナビデータの共同活用（24年12月に情報提供）
- 自転車安全利用対策における共同取組の実施
  - ・ 県市合同の広報啓発（街頭啓発など）
  - ・ 埼玉県自転車安全利用指導員研修会に市が協力（24年11月）
- 交通安全教育における連携強化
  - ・ 県市が協力して「子ども自転車運転免許制度」を実施（24年度78校実施、25年度89校実施【25年7月31日現在】）
  - ・ 県教育委員会主催による「高校生の自転車マナーアップ伝達講習会」に市立4校が参加し、DVD・テキストを市に提供
- 広報・啓発活動における共同取組の実施
  - ・ 広報紙やラジオ広報番組等を活用した広報活動を県市が役割分担して協力実施
  - ・ 啓発品の共同作成など県市が協力して「自転車安全利用の日」の普及啓発を実施
- 交通死亡事故防止集中対策における連携
  - ・ さいたま市は新たに交通死亡事故が多発する区で集中対策を実施。県は特別対策のノウハウを提供。
- 放置駐車違反对策における連携強化
  - ・ 県市で「放置違反金滞納者に係る照会事務に関する協定書」締結（25年2月）
  - 市は県警からの要請に対し必要な情報提供を行い、県警が対策に活用

（県）  
防犯・交通安全課  
道路環境課  
（県警）  
交通企画課  
交通規制課  
交通指導課  
（教育局）  
保健体育課

（市）  
交通防犯課  
道路環境課  
税制課  
（教育委員会）  
健康教育課  
学事課

## 埼玉県・さいたま市企画調整協議会 平成24年度までの開催状況

※本協議会での協議は各協議事項ごとに、一回目の会議で「連携の方向性」について協議し、二回目の会議で「対応方針(連携取組)」に合意する流れを原則としている。

回	月日	協議事項
第1回	H24.1.30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 協議会設置要綱について</li> <li>○ 協議会の運営について</li> <li>○ 当面の協議事項について</li> </ul>
第2回	H24.2.22	<p>【連携の方向性について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防災 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帰宅困難者対策</li> <li>・ 緊急輸送道路沿道建物の耐震化</li> <li>・ 河川整備と下水道(雨水貯留管)整備等</li> </ul> </li> <li>○ 文化振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化芸術イベントと文化施設間の連携</li> <li>・ 芸術劇場周辺のまちづくり</li> </ul> </li> </ul>
第3回	H24.3.29	<p>【連携の方向性について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公共施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公営住宅の適正な配置・運営</li> <li>・ 図書館の適正な配置・運営</li> </ul> </li> <li>○ スポーツ振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大型スポーツ大会開催・誘致と埼玉スタジアム2002、さいたまスーパーアリーナ等との連携</li> </ul> </li> </ul>
第4回	H24.4.23	<p>【連携の方向性について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 産業振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業誘致・企業の海外進出支援</li> <li>・ 産学官の連携</li> <li>・ 中小企業支援制度融資</li> </ul> </li> </ul>
第5回	H24.5.31	<p>【連携の方向性について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 雇用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就業支援(若年者・中高年者・障害者)</li> <li>・ 女性の就業支援</li> </ul> </li> <li>○ 公共施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浦和駅周辺道路の環境整備</li> </ul> </li> </ul>

回	月日	協議事項
第6回	H24.6.20	<p>【対応方針(連携取組)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防災 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帰宅困難者対策</li> <li>・ 緊急輸送道路沿道建物の耐震化</li> <li>・ 河川整備と下水道(雨水貯留管)整備等</li> </ul> </li> <li>○ 追加の協議事項について</li> </ul>
第7回	H24.7.27	<p>【連携の方向性について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 水道 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水道事業に関する国際技術協力</li> </ul> </li> <li>○ 福祉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活保護不正受給対策・自立支援</li> </ul> </li> <li>○ 交通安全 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通学路の安全確保、自転車安全利用、違法駐車防止</li> </ul> </li> </ul> <p>【対応方針(連携取組)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公共施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館の適正な配置・運営</li> <li>・ 浦和駅周辺道路の環境整備</li> </ul> </li> </ul>
第8回	H24.8.22	<p>【対応方針(連携取組)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文化振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化芸術イベントと文化施設間の連携</li> <li>・ 芸術劇場周辺のまちづくり</li> </ul> </li> </ul>
第9回	H24.10.29	<p>【対応方針(連携取組)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 産業振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業誘致・企業の海外進出支援</li> <li>・ 産学官の連携</li> <li>・ 中小企業支援制度融資</li> </ul> </li> <li>○ 交通安全 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通学路の安全確保、自転車安全利用、違法駐車防止</li> </ul> </li> <li>○ 福祉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活保護不正受給対策・自立支援</li> </ul> </li> </ul>
第10回	H24.11.27	<p>【対応方針(連携取組)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公共施設 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公営住宅の適正な配置・運営</li> </ul> </li> <li>○ 水道 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水道事業に関する国際技術協力</li> </ul> </li> <li>○ スポーツ振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大型スポーツ大会開催・誘致と埼玉スタジアム2002、さいたまスーパーアリーナ等との連携</li> </ul> </li> <li>○ 雇用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就業支援(若年者・中高年者・障害者)</li> <li>・ 女性の就業支援</li> </ul> </li> <li>○ 防災 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川整備と下水道(雨水貯留管)整備等</li> </ul> </li> </ul>